

レインボー学童クラブ便り

レインボー学童クラブ

レインボー第2学童クラブ

2023. 5. 1

きらきら



新年度から1ヶ月！

さわやかなそよ風が心地よい時期になり、新学期がスタートし早いもので1ヶ月が経とうとしています。クラブでの生活にも慣れ、子ども達もリズムを掴めてきたようです。外遊びの時間になると園庭目指して走っていく1年生たち。気温も25℃を超える日もある中、汗だくになっている姿を見て元気もらっています。学校から帰ってきた時には「今日は理科室に行ったんだよ！」「給食おいしかった！！」と学校であったことを報告してくれます。

2年生や3年生にはひとつ先輩になったことで、1年生のお手伝いやクラブの片付けや清掃を率先してやってくれています。遊ぶときにはカードゲームのルールを教えてあげたり、ドッジボールや鬼ごっこに混ぜたりして遊んでいます。

4月は頑張ることが多い分、5月は疲れが出やすい時期です。小学校によっては運動会の練習も始まることで体力的に難しい部分もあるかと思います。引き続き、子ども達の体調に気をつけ、心に寄り添いながら楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

遊びに熱中！

4月は早帰りの日が多く遊ぶ時間が多く取れました。そんなある日のクラブ様子をご紹介します。

屋外を見渡すと雲梯の近くでは3年生を中心にサッカーをしています。クラブにはサッカーを習っている子どもも多く、熱が入っています。すべり台からは笑い声が聞こえてきて、特にトンネルがあるすべり台は人気で「きゃ〜！！」と弾む声が聞こえてきます。芝生の部分では虫取りをしています。虫かごを覗くとハサミムシや小さいバッタが動いています。

一方、室内ではポケモンの人形が大人気です。並べたり、戦わせたり、時にはハウスで料理を作っていたりしています。おままごとセットも机の上に展開され、マクドナルドやカフェの店員になっている子ども達から職員に食べきれないくらいの料理が届けられました。パズルやカードゲームに挑戦する1年生もいて、頭を悩ませながらチャレンジしています。

子ども達は遊びの中で成長します。多くの友達と遊びの場やルールを共有することを通して、人とかかわる楽しさや面白さを知ることがができます。身体の動きを調整や間合いを感じたりしながら、コミュニケーションに必要な能力を体得することができます。小学生になると遊ぶ時間が短くなるからこそ、時間があるときには、いろいろなことに熱中してほしいと思います。クラブではその支援をしていきます。

ありがとうございました

< 4月28日の引き渡し訓練 >

お忙しい中、訓練にご対応いただきありがとうございました。災害はいつ起こるか分かりません。日頃から訓練をすることで、いざという場面で適切に対応することができると思います。今後も保護者の皆様と一緒に子ども達の安全を守っていけるよう防災対策に取り組んでいきますので、ご協力をよろしくお願いします。

5月の予定

- 3日(水) 憲法記念日
- 4日(木) みどりの日
- 5日(金) こどもの日
- 6日(土) 休所日
- 13日(土) 親子レク
- 25日(水) お誕生日会



連絡・お願い

～帽子を被ります～

5月から10月の間は外遊びをする際に**熱中症対策の観点から帽子を着用**しますので、ご準備ください。また、帽子はクラブのロッカーに置いておいても構いませんが、週末には持ち帰りますので、週明けに持参してください。

～工作の日～

毎週木曜日と金曜日は『工作の日』として活動しています。内容はプラ板工作と季節の工作を隔週で行う予定です。

4月はコマづくりを行いました。

コラム クラブにはいろいろな先生がいるよ!

このコラムは、開所当初から書いている今田が担当しているものです。元小学校の教員であったことや学童保育に携わっている事を通し、子どもの発達に小学校やクラブの様子について関心をもっていただけたらうれしいです。今回は23年度の初めということで、改めて自己紹介をさせていただきます。

私も3人の子どもがいて、それぞれ4年生(長男)、3年生(長女)、1歳児クラス(次男)です。次男がこの4月から保育園に通い始めました。目下の悩みは家庭と仕事の両立です。

保護者のみなさんも同じだと思うのですが、保育園に通うということは大変です。妻も4月から仕事に復帰することと、3月後半から4月のスケジュールの埋め合わせや、入園準備と大忙しのまま4月に突入しました。

4月に入ってから、保育園からお迎えの電話が掛かってくるかと内心ひやひやしていましたが、今日までは何とか乗り切ったようです。保育園の先生方にも感謝の気持ちでいっぱいです。長男と長女も下校後には兄妹しかない家に帰る生活が始まりました。「ちゃんと帰れるか?」と心配していますが、今のところ無事のように、「家に着いたよ。〇〇するね!」とメッセージが入っていることもあり、子ども達も生活のリズムができてきたようで、こちらも一安心しているところです。

学童クラブの目的は保護者と連携を図りながら子ども達に生活の場を提供することで、レインボー学童クラブもそこに力を入れています。クラブに関わる事はもちろん、学校の事、家庭での事などお子さんに関わる事について、話をお聞きしたり、相談に乗ったりすることができます。レインボー学童クラブには私以外にもさまざまな経験がある(している)職員がいますので、どんな小さなことでもお話していただけたらと思います。先生達の紹介もしていきます!